



みささ

「みのりある学び」と

「さわやかな仲間」は

「最適な環境」から

令和5年2月27日No.30

文:岡本勇人



三朝町立三朝中学校 学校だより

今日と明日、1・2年生は期末テストです。そもそも、"テストは私の何のためになるのか"を考えたことが少なからずあることでしょう。人それぞれ考えが違う気がするので、"テストは、〇〇の~のためです。"と定義づけることができません。

毎年3年生が4月に実施している「全国学力・学習状況調査」の実施要領には、「調査の目的」(～略～)全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、(～略～)成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。」と記されています。そこから考えるとテストは、「指導者及び生徒」のためだと感じられます。テスト終了後は、現状(成果と課題)をしっかりと把握し、次につながる糧にしてほしいと考えるのは私だけではないと感じます。

それは、「ライ麦パン」です。その名の通り、ライ麦から作られています。小麦から生産される一般的なパンと比較して食感が硬いようです。ほぼ毎週1回、パンの日があります。三朝米だけでなく、黒糖パン・コッペパンをはじめ様々なパンを味わうことができる給食って、本当に楽しいです。3年生がこの給食を味わうことができるのは、(多い人で)残り8回となりました。昼の放送での、給食委員会からの連絡・調理センターからのコメントも含め、しっかりと味わってください。

「みのりある学び」×「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「見える化」

◆ 印象に残すためにも"見える化"かを



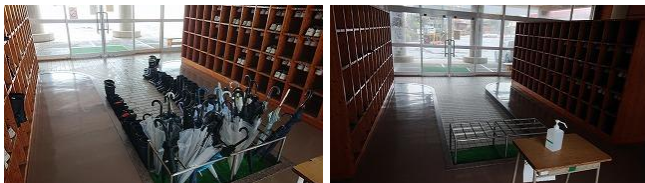
2月は"如月(きさらぎ)"(衣更着とも言う。まだ寒さが残っていて、衣を重ね着する(更に着る)月)、3月は"弥生(やよい)"(木草弥生い茂る(きくさいやおいしげる、草木が生い茂る)月)と、和風月名(わふうげつめい)では言われています。(出典:国立国会図書館)

"良いしめくくりをする!"の"しめくくり"とは、「最後に全体のまとまりをつけること、活動などを振り返って総括することなど。」を意味する表現のようです。何気なく視界に入るところに、重要なキーワード("素敵な2年生""見通しをもって""心の準備""後悔のないように""一日一日大切に")があふれていますが、TVCMのように知らず知らずのうちに意識として残っているはずですよ。

早朝-3℃、日中10℃と、(早朝と日中の)寒暖差が13℃あります。1年生数学で学習する、正・負の数の計算では、 $10 - (-3) = 13$ となります。服装で上手に体感温度の調節をするためにも"数学は大事"です。

「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「0(ゼロ~♪)」

◆ 置き傘ゼロ計画!?への道



雨天時とそれ以外を比較しました。"玄関は家の顔"と言われるように、玄関回りは人が最初に入る場所であるため、その家に対する第一印象を与える場所でもあります。印象は大事なので、必要な時だけにし、それ以外はきちんと各自保管すれば良いです。

「さわやかな仲間」×「最適な環境」×「ライ麦パン」

◆ 調理センター内配膳室にあったモノ…

